

FAQ

ボランティア活動に関するよくある質問を集めました。
ほかにも何か疑問がありましたらお気軽にお問い合わせください。



Q. 党員でもサポーターでもないのですが、ボランティア活動に参加することはできますか？

A. はい、できます。

党員やサポーターでなくても、国民民主党を応援して下さる方はどなたでも大歓迎です。

Q. 各議員の活動や選挙のお知らせなど、お手伝い情報はどこを見れば確実ですか？

A. 「お手伝いお申し出フォーム」で登録していただければ情報を随時メールでお知らせいたします。

Q. ビラの印刷を自費で業者に発注しようと思いますが、どういう仕様で注文すればいいですか？

A. 大きさはA4で、紙質は光沢紙かマット紙、紙の斤量(厚み)は70g~90g(おおよそ標準的な厚さ)、なお、色は両面ともカラー(4色)をお願いします。

Q. 街頭演説の手伝いに行くときの服装などはどんなものにすればいいですか？

A. 普段着で大丈夫ですが、できるだけ動きやすい服装と靴でお越しください。

Q. お手伝いに行く時の交通費は出ますか？

A. 大変申し訳ございませんが交通費をお出しすることができません。自己負担をお願いいたします。

Q. シフト勤務で議員さんと時間を合わせてのポスター掲出依頼活動には参加できませんが、近所にポスターを貼れそうな場所があります。そういった情報は必要ですか？ 必要な場合、どのような情報をお伝えすればよいでしょうか？

A. ぜひ情報は地域の議員や事務所にお寄せください。もしくは本部にお伝えいただければおつなぎいたします。その場所の住所や写真をお送りください。

Q. ポスターを自宅(塀や外壁)に貼りたいのですが。

A. 各地域の議員や事務所にご連絡ください。もしくは本部にご連絡ください。おつなぎいたします。なお、ポスターの種類についてはご希望に沿えない場合がございます。なお、ご自身のコレクション的な用途はご遠慮ください。

Q. ポスターだけでなく「広報板」を設置してもよいというお宅が見つかったのですがどうすればいいですか？

A. 広報板は各県連事務所などでご用意し、後日いっしょに設置におうかがいいたします。なお広報板の用意に数日いただく場合があります。

Q. ポスティングやポスター貼り、街頭演説の手伝い以外にどのようなボランティア活動がありますか？

A. 事務所内作業もあります。ポスターの裏にあらかじめ両面テープを貼っておく作業(裏貼り)、ビラ折りや封入作業、その他の事務作業のほか、写真や動画の撮影・編集や加工、ホームページの更新やSNSの運営などある場合もあります。くわしくは総支部や県連事務所などにお問い合わせいただくか、「お手伝いお申し出フォーム」で登録していただければ、事務所内作業のボランティア募集があり次第メールでお知らせいたします。

Q. 駅などで独自にビラ配りなどをしてもよいですか？

A. ビラ配りなどの街頭活動につきましてはここには書ききれない細かい注意などもございますので、議員、総支部や県連事務所などと何回か経験をしていただいてから独自で行うことをおすすめします。

Q. オリジナルトートバッグを購入したいです。

A. 「Go!Go!こくみんストア」でお買い求めください。

※Go!Go!こくみんストアで探してみてください。



よろしくおねがいします



国民民主党本部

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 JBS永田町
HP: <https://new-kokumin.jp/> MAIL: info@new-kokumin.tokyo

お手伝いガイド

SUPPORT GUIDE FOR VOLUNTEER STAFF

発行・監修：国民民主党国民運動局
企画・編集：国民民主党ボランティアスタッフ
「お手伝いガイド」制作チーム
発行日：令和5年8月23日

本部版

政治活動篇
Ver.1.2



さあみんなの「押し」を盛り上げていこう!

『ぴよん活』しよう!

※ぴよん活=押し活



国民民主党を知ってもらうために!

ポスティング & ポスター掲示



演説聞きながらお手伝い & 押しに参る!

街頭演説 サポート



自分のペースでできる!

SNS発信

いいね、拡散 バナー制作



活動のお手伝いをすると楽しい!

- 1 党の一員であるという実感や、党への貢献の実感が得られます。
- 2 政治活動や選挙運動の現場がどのようなものかを知ることができます。
- 3 政治や選挙がより身近になって、もっと楽しくなります。
- 4 議員や候補者、他の支持者とのリアルな交流の機会もできます。

お手伝いいただく上でのご注意

- 選挙が告示日を迎えるまでは、基本的に誰でも自由にボランティアで政治活動が行えます。
注) 候補者への投票の呼びかけなどは行えません。
- 告示日から投票日前日までは様々な規制のもと、18歳以上の方のみ、候補者に対する投票呼びかけなど選挙活動を行えます。
- 政治活動、選挙活動の際は、公職選挙法、道路交通法などの各種法令に準じ、マナーを守って活動しましょう。
- 活動中の事故は各自の責任で、十分気をつけてください。



参考情報

選挙Q&A(選挙運動と政治活動)
東京都選挙管理委員会事務局 HP



国民民主党
所属メンバーのお手伝い
お申し出はこちらから



国民民主党を知ってもらうためにいつでもどこでも!

ポステイング

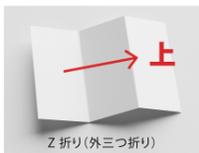


ビラはボランティアサイト「Team こくみんうさぎ」からお取り寄せが可能です。



何を、どうポステイング?

- ビラ(チラシ)、広報、ハガキ、封書etc..
- ビラを折る場合は、「Z折り(外三つ折り)」や二つ折り。ビラのデザインによって自由に。そのままわめて入れることもできます。
- 少なくとも折った時に大事な要素(写真の顔、党名など)が欠けるのはNGです。
- ビラなどの配布物はヨレたり汚れたり濡れたりしないように大事に扱ってください。



Z折り(外三つ折り)

郵便受けのタイプによってビラの向きを変える場合もあり。



投函口と取り出し口が同じ側にある場合(かつ奥行きが少ない)



取り出し口が投函口の反対側にある場合(オートロックのマンションなど)

どこでやるのがいい?

- ご近所もしくは他地区の地図(Googleマップなど)を見ながらコツコツ投函しましょう。
- 知らない街でポステイングするのも楽しいです!
- 狭い道路ならジグザグに投函、広い道路なら片側ずつというように、飽きない工夫をしてみましょう。
- 初めて行く地域は電信柱や塀の丁目や番地をチェックしてダブらないよう気をつけましょう。
- 「ここ入れ難いな」と思ったらやめましょう。無理しないことが大事です。

気をつけた方がいいことは?

- 住人の方にお会いしたときは明るくご挨拶しましょう。場合によっては国民民主党を知っていただくチャンスになります。(玉木さんのように触れたりすると話のきっかけになることがあります)

どれくらいやればいい?

- 部数的には国民民主PRESS号外であれば3~4週間で配り終えるくらいがよいです。
- マンションやアパートが多いか少ないかなど住宅の密集度によって大きく変わりますが、目安としてはほしい1時間で100~300枚くらい?
- 地図などを参考に自分のできる範囲で決めましょう。(紙は重いので気をつけて!)
- 例えば、今日はこの道沿いにバス停三つ分、車なら駐車場に停めてその周辺ひと区画などと配布エリアを決めて、おおよその枚数を決めましょう。
- ビラを少しづつクリアフォルダーなどに小分けしておくのとビラの折れ曲がり・汚れ防止にもなります。
- ターゲット地区の世帯数を役所のHPで調べ、エクセルにコピペし配布枚数を記入していくと進捗度がわかってモチベーションが上がります!
- ポステイングの状況などをSNSで発信していただくと嬉しいです!

用意するものは?

- 肩にかけられるトートバックは必須アイテム。
- ビラを折らない場合は指サックがあると一枚づつ取り出しやすいです。
- 怪しい人に見られないような服装が望ましいです。(ex.清潔感のある服装)
- 春夏はうさぎTシャツ、秋冬はうさぎジャンパー、黄色いものを身につけるなど、各自の工夫で楽しみましょう。



※Go!Go!こくみんストアで探してみてね。



露出度アップで国民民主党を知ってもらう!

ポスター掲示



ポスター掲示活動は地域性があるので各県連所属のメンバーといっしょに行きましょう。(くわしいノウハウは各県連で)

掲示済ポスターチェック

既に貼らせていただいているポスターに汚損などがないかどうか、他党の掲出状況はどうか、貼れる場所はないかなどをチェックします。

※該当箇所あれば最寄りの議員や総支部、せしていただけると一緒に貼りに行きます。



ポスター掲示依頼と作業

基本、最寄りの議員や支部メンバーと一緒に掲示お願いや作業をするのが望ましいですが、地域に議員がない場合はポスターの管理や苦情の処理もあるので、まずは自宅の壁などに貼ってみましょう。
※ポスターの裏に両面テープを貼る作業もポスターを貼る際の大切な準備作業です。



駅で、交差点で、国民民主党を知ってもらう!

街頭演説サポート



街頭演説(駅立ち・辻立ち)などのお手伝いです。公共の場所をお借りして行うため十分な配慮が必要です。現地では議員等の指示にしたがってください。

お知らせ

街頭演説の予定は東京都連のSNSアカウントなどで随時発信しています。また、あらかじめ特設サイトなどでボランティアお申し出フォームからご希望のお手伝い内容などを登録していただくと、お手伝いいただきたいことが発生したときにメールでお知らせします。

特設サイト「Team こくみんうさぎ」はこちら →



のぼり旗・パネルのセットと撤収など

- 街頭活動の必須アイテム、のぼり旗を素早く立てて素早く片づけます。のぼり旗をのぼり竿にセットして街宣場所に設置します。
- 遠くからでも目立つように相談しながら設置します。
- ポスターを貼ったパネルも適宜、設置します。
- 場所によっては通路を塞がないように通路確保の担当もあります。
- ※点字ブロック(黄色の帯)を踏まないようにチェックする役目もあります。



ビラ(チラシ)配り



なんと言っても議員さんのビラ配りがいいお手本。首の角度、腰の曲げ具合、声かけ、目線、圧倒的に受け取り率が高いです。

玉木代表



ビラは相手に向けて腰を低く笑顔で

伊藤議員

すばやく近づいて相手の目線に合わせて下から

受け取ってもらえなくてもきちんとお辞儀



NG!

- × 車・自転車・人の通行を妨げる。
- × 人の流れなど周りを見ていない。
- × 点字ブロックを踏む。
- × ただぼーっと突っ立っている。
- × 仲間とおしゃべりする。
- × スマホをずっと触っている。

準備

- ビラは「Z折り(外三つ折り)」や「二つ折り」にします。(ポステイングの項を参照)
- どこかの何者のビラかわかるようにポスターを貼ったパネルを持ちながら配ると、まずパネルを見てくれて自然と受け取ってくれる気がします。(経験談)
- 人の流れを見て立つ位置を決めます。時々移動して良さげな場所を探します。
- 左手にビラの束を持ちます。このとき、何を持っているか見えるように持ちます。

渡し方

- 人がやってきたら、こちらから近づいて差し出します。このとき、●前傾姿勢で、下から見上げるように(あるいはその気持ちで)
- 相手のみぞおち付近に(手の先でもOK)向けて
- 相手の目・顔を見て(軽く会釈もOK)表情はにこやかに。
- ビラの正面を見せて
- 右手でふわっと
- 元気に声をかけながら(例えば、「おはようございます」「いってらっしゃいませ」「こんにちは」「おかえりなさいませ」「お疲れ様です」「国民民主党です」「ありがとうございます」などなど)
- ちょっとでもいい感じだったら追っかけて渡しましょう。
- 受け取ってくれたらテンション高く「ありがとうございます」とお礼を言いましょ。
- 受け取ってもらえなくてもお辞儀をしましょう。
- 「邪魔っ」「お前んとこ嫌いなんだよ」など罵倒されても怯まず「ありがとうございますっ」と背中を声をかけましょ。
- 受け取ってもらえなくても凹まずに、前向きに。

街宣車の運転

宣伝の音源を流しながらゆっくり街宣車を運転します。人が集まる場所、公園や駅付近、集合住宅、コンビニの周辺など回ります。また世帯主が多い地区を事前にチェックして車を走らせるのも効果的です。



ウグイス・カラス・街頭演説

街宣車に乗ってご挨拶などを行う人を、女性の場合は「ウグイス」、男性の場合は「カラス」といいます。自分自身が直接党のアピールをしている実感が得られ、たまに反応があつてけっこう楽しいです。(経験談)

